

Foundation 1 GR (日本語授業)

● 文法を単に知識として暗記するのではなく、仕組みとして理解します。“なぜそうなるか”に踏み込む学びが、応用力の土台に。

テーマ
中学3年分を1年で速習するため、最も効果的なオリジナルカリキュラムで進行

ひと言解説
ひと言で理解できるような解説を心がけ、その後の運用に比重を置きます

法則性の説明
分かれば簡単な、シンプルな法則を身につけられるよう工夫しています

Module 1.2 進行形

①現在進行形 be + Ving

意味「～している」「しつづある」 今やっていることだということを強調
考え方：動詞にingを付ける。
I read a book on the train. 私は電車で読書します。
I am reading a book on the train. 私は電車で読書をしているところです。

②～ingの作り方

build→ (	) 「建てる」
come → (	) 「来る」
dance→ (	) 「踊る」
eat→ (	) 「食べる」
have→ (	) 「持っている、食べる」
laugh→ (	) 「笑う」
lie→ (	) 「横になる・嘘をつく」
run→ (	) 「走る」
sit→ (	) 「座る」
swim→ (	) 「泳ぐ」
write → (	) 「書く」

[×モ]

- ①-eで終わる動詞→eを取って、ingを付ける。
- ②殆母音+子音で終わる動詞→子音をもう一つ付けて、ingを付ける。
- ③-leで終わる動詞→leをyに変えて、ingを付ける。
- ④その他は、ingを付ける。

[Exercise 1]日本語に合うように単語を並び替えなさい。ただし動詞の形を変えなさい。

(1) 彼らは走っています。[be / they / run / .]

(2) 彼女はご飯を食べています。[be / have / she / rice / .]

(3) あなたは泳いでいます。[be / you / swim / .]

③疑問文・否定文の作り方

疑問文は「倒置」により作る。否定文はnotをbeの後ろに置く。
例) Are you reading? Yes, I am. No, I'm not.
Where are you reading? I am reading on the train.

[Exercise 2]次の日本語を英語にしないさい。

(1) 彼は泳いでいるところですか。
はい、そうです。

(2) 彼女は走っているところですか。
いいえ、ちがいます。

(3) 彼はどこで泳いでいるところですか。
川の中です。(river)

(4) 彼は何を読んでいますか。
新聞です。

Structure [Writing]

理解した文法は英語でアウトプットできるようトレーニング

Structure [Communication]

質疑応答など多面的にアウトプットできるよう表現を展開します。Communicationの様々なパターンに対応できます。

Foundation 1 GR (日本語授業)

● 学んだ文法は、すぐに書く・話すで実践へ。文法どうしのつながりに気づき、発展的に使いこなす力を育てます。

Structure [Writing]

英語は語順が肝であることを踏まえ、Keyとなる語句や表現を確認しながら英文をつくれるような問いかけをします。

Vocabulary

中学範囲を1年で修めるには語彙力も重要な要素。折に触れて、Keyとなる語句や表現を確認していきます。

[Exercise 3] 日本語に合うように、かっこ内の語を並び替えなさい。ただし一語単語が不足しています。

(1) 誰がプールで泳いでいますか。 [swimming / is / the / pool / in / ?]
—

(2) 私の母はどこに座っていますか。 [where / mother / sitting / my / ?]
—

(3) 彼らは病院で働いているところですか。 [at / working / they / the hospital / ?]
—

4. 重要単語

今回は動詞をたくさん覚えよう。

build	()	lie	()
stay	()	take	()
take a shower	シャワーを浴びる	take a ()	風呂に入る
watch	(動いているものを)見る	look () ~	~を見る
listen () ~	~を聞く	wait () ~	~を待つ
cry	泣く	enjoy	楽しむ
leave	去る, 出発する	laugh	笑う
rain	雨が降る	snow	雪が降る
shine	輝く	wear	身に着ける, 着ている
wash	洗う		
breakfast	朝食	dinner	夕食
somebody	ある人, だれか	something	あること, 何か
downtown	町の中心部に	shoe(s)	くつ
funny	面白い	broken	壊れて
clock	置時計	watch	腕時計

12

[Exercise 4] 次の日本語を英語にしないさい。

(1) 彼らはラジオを聞いています。

(2) あなたはテレビを今見ていますか。 いいえ, 見ていません。

(3) 彼は町の中心部に家を建てています。

(4) 私の父は新聞を読んでいます。 my 名詞「私の名詞」

(5) 誰かがあなたを待っています。

(6) 私は夕食を楽しんでいます。

(7) その置時計は動いていますか。

(8) 彼は何を食べていますか。

(9) どこで彼は走っていますか。

[Module 1.2 Essential Sentences to Memorize]

① あなたはテレビを今見ていますか? はい, 見ています。
— Are you watching TV now? Yes, I am.

② 彼はどこで泳いでいるところですか? 川の中です。
— Where is he swimming? He is swimming in the river.

③ 彼らは病院で働いているところです。
— They are working at the hospital.

13

日英Writing

単に書いてみよという指示ではなく、その日の学習内容をつかって、多角的かつ十分な英語でのアウトプットが確保できるように設計しています。

まとめ

その日のテーマを凝縮した例文のかたちで提示。今日はこれを学習しましたね、のポイントをシンプルに示します。単元名でなく、英語表現で記憶にとどめます。

Foundation 1 LA (オールイングリッシュ授業)

● 読む・聞く・書く・話すを切り離さず、自然な流れの中で生きた 4 技能を育てる All English 授業です。

テーマ
中学 3 年分を 1 年
で速習する
Grammar に連動する
カリキュラムで相乗
効果を発揮します

Phonics
英語の音と文字や綴り
についても、ルール・
法則性が身につくよう
に学びます

Dictation
聴いて書取り
耳から聞いた英語を
綴りを間違わずに書
き取るトレーニングを
します

Foundation 1 1.2

Module1.2 Present Continuous

Warm-Up - Phonics Pronunciation

1. Listen to the teacher. Look at the chart and repeat the words.
2. Repeat the sounds carefully.

Fourteen	Forty	-teen vs -ty	Shot	Shout	(aw vs ow)
Five Fifteen	Five Fifty		Prod	Proud	
Seventeen	Seventy		Pond	Pound	
Ferry	Very	f vs v	Pot	Pout	
Fan	Van		These	Zs	(th vs z)
Leaf	Leave		Breathe	Breeze	
Safe	Save		Clothing	Closing	
Wait	Wet	(ay vs e)	Rhythm	Risen	
Pain	Pen		Said	Sad	(e vs a)
Taste	Test		Guess	Gas	
Age	Edge		Men	Man	
Light	Right	l vs r	End	And	
Lice	Rice				
Long	Wrong				

Write The Missing Word

Listen to your teacher and write the missing words.

1. The _____ is _____ safe.
2. One hundred _____ people took the five _____ train.
3. Turn on the _____ on the _____.
4. If you _____ in the rain, you'll be _____.
5. The _____ store is _____.
6. She _____ that she is _____.
7. _____ the _____ on the tree.
8. _____ the ice cream to _____ which is best.
9. The pants are too _____ so the size is _____.
10. The _____ made me _____.

12

Foundation 1 1.2

Vocabulary

Write the English word.

1. re _____ v ーを読む、読んで理解する
2. dr _____ v (絵を) 描く
3. li _____ v 聴く、聞こうと努力する、耳を傾ける
4. wa _____ v 待つ、待ち受ける
5. sh _____ v 輝く、光る
6. te _____ v 教える
7. la _____ v 笑う
8. fe _____ v ーを触れてみる、ーを感じる、ーを知覚する
9. fe _____ n フェリー、連絡船
10. ta _____ v 味がする、味を見る
11. wr _____ adj 違った
12. fa _____ ov _____ coll 倒れる
13. wr _____ v 戦う
14. so _____ pro だれか、ある人
15. so _____ pro 何かあるもの・事、何か

13

Vocabulary
最後は英語を覚える
必要があります。LA
パートでも単語は着
実に身につけていきま
す。もちろん、日本語
の訳語ではなく英語
を定着させます。

Foundation 1 LA (オールイングリッシュ授業)

- 文法で学んだ内容をすぐに使うから、理解が深まり、実際に使える力が定着します。

Structure

<Picture Dictionary式>

様々な状況が英語でそのまま説明：pictureから英語をspeakingできるように取り組みます。英文を構成する土台はGR（日本語授業）での学習テーマに基づいており、文法学習が生きた英語につながる瞬間です。

Foundation 1

1.2

What are they doing?
Are they ~ing? / Is she ~ing? / Is he ~ing?

		
		
		
		
		

14

Foundation 1

1.2

What Are Your Classmates Wearing?
1. Describe what your classmates are wearing.
2. Read your sentence to your partner.
3. Your partner will guess who you are talking about.

Example: She's wearing a blue sweater. She's wearing a black skirt. She's wearing red socks and white shoes.

1.

2.

3.

15

Structure

<Describe & Explain>

さらに様々な状況が英語で説明できるようにwriting, speaking両面でトレーニング。もちろんGR（日本語授業）での学習テーマに連動しているから、とても効果的です。

Foundation 1 LA (オールイングリッシュ授業)

- 言語運用のゴールは“長く・深く・伝える”力。思考と構成力をともなうアウトプットを目指します。

[illegible]

In-on-out
守破離
[Writing / Speaking]

F1のLA(Language Activity)では、内容の復習をWriting / Speakingの宿題—発表形式で行い、解説/振り返りをした後に新たな内容に入っていきます。（最終的に理論—実践の応用としてのアウトプットのチカラとして重ねていく）
型を学び、型を活用し、最終的には自在に言葉を操れるようになるプロセスへのステップとなります